

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年11月22日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)の点検において、渦流探傷試験により伝熱管16本(熱交換器の伝熱管は2164本)が35%以上減肉していることが認められたため、当該伝熱管を閉止または交換・修理。 また、伝熱管96本は渦流探傷試験の治具が挿入できないことが認められたため、当該伝熱管を点検・清掃。 なお、原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)の伝熱管閉止はこれまで10本行っているが、当該熱交換器の伝熱管閉止は104本まで許容されることから、16本全て閉止したとしても熱交換器の性能に影響はない。	GⅢ	11月17日
2	その他	統合防災ネットワークIPファックス機(地上系)3台のうち1台において、通信できないことが認められたため、当該ファックス機を点検・修理。 なお、統合防災ネットワークIPファックス機(地上系)は外線ファックス機が故障した際に用いるファックス機であるため、当該ファックス機が通信できないことによる通報連絡への影響はない。	GⅢ	10月20日